

MEGA GAP

integrated built-in retention gap columns

ビルトインのRetention Gap – 接続は不要です

MEGA-GAP はガードカラムを分離カラムに統合し、一体化させました。

接続を不要にし、接続することによって発生する各種トラブルを解決しました。ガードカラム側はオープン熱に耐性があるラベルで永久的にマークされています。

接続しなくても、カラムのライフタイムを延ばすことのできるソリューション！



扱いも設置も簡単、優れた不活性特性の
Retention Gaps (リテンションギャップ)

Retention Gaps の活性処理はどの目的にも使用出来ます： MEGAのリテンションギャップは、どんなGC分析のニーズにも応えることが可能です。極性溶媒や無極性溶媒の使用、水を含んだサンプルの注入、一般的な使用の全てに対応しています。内径サイズは0.05、0.075、0.10、0.15、0.18、0.20、0.25、0.32、0.45、0.53mmです。材質は、スタンダードな熔融シリカと、高温熔融シリカから選択できます。長さは自由に選択できますが、プレカット済みで個別包装された既製品もございます。また、リクエストに応じて、GCカラムにご希望のリテンションギャップをプレスフィットコネクタで接続し、すぐに設置できる状態で出荷することも可能です。MEGAのリテンションギャップは、卓越した化学不活性処理が施されています。大量の(液体)サンプルを直接カラムに導入する場合に検体をフォーカシング(濃縮)し、分離カラムをコンタミから保護します。また、不活性化されたリテンションギャップは、異なる仕様のGCシステムを接続するパイプとしても活用できます。

PRESS-FIT connectors

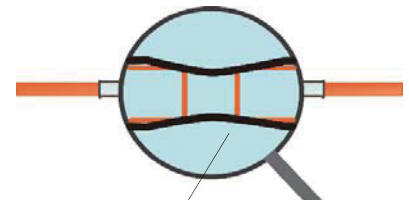
Easy to handle – Easy to install

簡単に圧着させて高いシール性能で接続

Press-Fit Connectors (プレスフィットコネクタ)を使用すると、異なる複数のカラムや、カラムとリテンションギャップを簡単に高いシール性能で多様に接続することが可能です。プレスフィットコネクタは、内径0.05mmから0.53mmのチューブサイズに使用できます。

プレスフィットコネクタはキャピラリーガラス製の小さなチューブで内部が円錐状になっています。これによりカラムの外側のポリマーコーティングを接着剤やデバイスを使用せずに固定し、異なる内径のキャピラリーカラム同士でも接続することが可能です。

プレスフィットコネクタは、最小限のデッドボリュームと熱に対する不活性特性を保証します。



シーリングポイントでは、熔融シリカチューブの外側のポリイミドコーティングを崩し、プレスフィットの円錐部分の内壁と圧着させて、高いシール性能を実現しています。

ストレートタイプ(2-ways) :



2本の分離カラムの接続、リテンションギャップと分離カラムの接続向け。

Y字タイプ(3-ways) :



1台のインジェクターに2本のカラムを接続、2台の検出器を使用する場合など。

マルチタイプ(5-waysまで) :



MD-GCなど、多彩なシステムの仕様に対応。